
所 属 : 情報科学研究科 知能工学専攻 知的メディア工学研究室
職・氏名 : 助 教 稲葉 通将
U R L : <http://www.cm.info.hiroshima-cu.ac.jp/inaba/>
研究キーワード : パターン認識、対話情報処理、対話エージェント

■研究テーマ

① テーマ：非タスク指向型対話エージェントの設計

概要：近年、機械による対話エージェントの研究が盛んに行われるようになりました。その中には実用化され、日常生活の中で使われているシステムもあります。例えば、自動予約システムや自動案内システム、Q&A システムなどです。実用化された対話エージェントの多くは、このように与えられた特定の課題を達成するために設計されたものです。

その一方で、特定の課題の達成を目的としない対話システムに対しても、期待が高まっています。例えば、ストレス緩和や癒し、楽しさをもたらす効果、高齢者や独居者の話し相手などの需要が見込まれています。

本研究ではそのような特定の課題の達成を目的としない対話エージェントの実現を目指して研究を行なっています。

② テーマ：対話からの知識獲得

概要：Web 上では掲示板や Twitter, チャットなど様々な形で対話型コミュニケーションが行われています。本研究ではそういった Web 上の対話データから様々な情報を獲得するための手法について研究を行なっています。

■研究テーマの応用例

- 対話エージェントを搭載したサービスロボットによる福祉・介護
 - ▶ 高齢者と対話することによる認知症の予防
 - ▶ 独居者のストレス緩和・癒しの効果
- 集団的知性の獲得・Web マーケティングなど

■主な著書、発表論文

- 稲葉通将, 高橋健一: 非タスク指向型対話システムのためのリカレントニューラルネットワークを用いた発話候補ランキング. 電子情報通信学会論文誌 D, Vol.J100-D, No.6, pp.661-671, 2017.
- Michimasa Inaba, Kenichi Takahashi: Neural Utterance Ranking Model for Conversational Dialogue Systems. The 17th Annual SIGdial Meeting on Discourse and Dialogue (SIGDIAL 2016), pp.393-403, 2016.
- 稲葉通将, 神園彩香, 高橋健一: Twitter を用いた非タスク指向型対話システムのための発話候補文獲得. 人工知能学会論文誌, Vol.29, No.1, pp.21-31, 2014.

■想定される連携先

情報関連企業, 地域団体, 公的研究機関, 介護・福祉団体など